様式２

道に関する協定書

令和　　年　　月　　日

代表者　住所

氏名　　実印

電話

道の所在地（地名地番）　立川市

道の幅員（４ｍ以上で記述）　　ｍ

道の長さ　　ｍ

上記所在の道について、下記のとおり関係権利者において協定を締結した。

記

１．　道（拡幅し道となる部分を含む。以下同じ）には、建築物（門､塀、生垣等を含む。）を築造せず、将来にわたり維持管理する。

２．　各自が建て替え等の際に、自身の権限の及ぶ道の部分について、原則として道の中心より２ｍもしくは反対側境界線から４ｍ後退した部分を道路状に整備するとともに、不動産登記簿上分筆し、地目を公衆用道路として登記する。

３．　今後も建築基準法上の道路となるように努力する。

４．　関係権利者は、それぞれ本協定書（現況図を含む。以下同じ）を保管し、一部は立川市へ提出する。なお、道の所有者等に変更があった場合は、本協定書の内容を新たな権利者に承継する。

５．　この道のみに接する敷地に建築を行う時は、一戸建ての住宅又は二戸以内の長屋で、階数は、地上二階・地下一階以内とする。

６．　立川市へ提出した協定書については、印影部分を除き、本件道に関する相談者等に対しての閲覧の用に供することを認める。

道に関する協定承諾書

立川市　　町　　丁目

※自筆で記入してください

道又は宅地の地番	土地の所有者名 又は使用権者名	実印	現　住　所